

認知症に対するさらなる理解と共生社会の実現を目指して 「認知症フォーラム in みつけ」を開催

見附市では年々増加傾向にある認知症について、正しく学ぶためのフォーラムを実施しています。2024年12月に、国が認知症施策推進基本計画の中で示した「新しい認知症観」では、誰もが認知症になりえることを前提に、国民一人ひとりが自分事としてとらえ、住み慣れた地域で仲間とともに自分らしく暮らしていくことを推進していく必要があることが示されています。今回この「新しい認知症観」をテーマにした講演を行うことで、認知症に対するさらなる理解を深めるとともに共生社会の実現につなげていきます。

1. 開催日 8月26日（火） 開演：午後1時30分～午後3時30分（開場：午後1時）

2. 会場 見附市文化ホールアルカディア 小ホール

3. 定員 250名（先着順）要申込



4. 申し込み ①2次元コードから申し込み →
②見附市健康福祉課またはお近くの地域包括センター電話で申し込み（連絡先等詳しくはチラシ参照）

5. プログラム

第1部 講演 「新しい認知症観と認知症について」

新しい認知症観と認知症の症状や治療、対応などをお伝えします。

講師 新潟県オレンジチューター 弥久保 忠男 氏

（株式会社はあとふるあたご所属）

第2部 パネルディスカッション 「認知症の方への接し方のポイント」

申込時にお聞きした認知症の方の対応について質問にお答えします。

進行：見附市認知症地域支援推進員

パネリスト：市内グループホーム（認知症対応型共同生活介護）職員

- ・アットホーム今町 ・ケアガーデン新幸
- ・すずらんの園 ・グループホームふるまい見附
- ・はあとふるあたごグループホームみつけ

助言者：新潟県オレンジチューター 弥久保 忠男 氏